

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	ささえあいコミュニティ 生活協同組合新潟	代表者	高見 優
事業所名	ささえ愛まえかわ	管理者	伊藤 健一

法人・事業所の特徴	2019年3月に地域の方々のご理解、ご協力のもと開設した小規模多機能型居宅介護事業所である。事業所では利用者さまが生き甲斐をもって生活できるように取り組みます。地域の方とも多くの時間を共有し豊富な経験や知識を教えていただきながら、利用者様と共に、よき隣人としてお付き合いをできるような関係を目指します。
-----------	---

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		1人	1人	2人	1人	1人	1人	0人	2人	0人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	2019年3月開設の為 前回改善計画はなし		・新規開設で、まだまだ職員間の情報が共有できていない時がある。 ・職員も地域行事に参加できると良い。	・ミーティング等の情報共有する工夫を考え実施する。 ・職員の採用を増やし職員にもさまざまな行事、研修に参加する体制作り。
B. 事業所のしつらえ・環境			・玄関入り口に親しみやすい案内を掲示してはどうか。 ・玄関の施錠は虐待面と防犯面の両面から検討しないといけないのでは。	・玄関入り口に案内掲示をする。 ・夜勤時間帯は防犯上施錠することを徹底する。警備会社との契約で緊急時のサポート体制も明確にする。
C. 事業所と地域のかかわり			・職員も地域行事に参加できると良い。	・職員の採用を増やし職員にもさまざまな行事、研修に参加する体制作り。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			・ご近所に心配の方がいないのが実状である。(心配な方は包括に相談される) ・地域のイベントに参加できている。	・包括支援センターと連携して、ご近所の心配な方に関われる対応づくり。 ・新たなイベントにも参加していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み			・個人情報もあるので何でも話せるわけでもない。 ・議題で上がった事は改善している。	・今後も運営推進会議に上がった意見を取り入れる。指摘、指導は改善していく。
F. 事業所の防災・災害対策			・まだまだ災害設備、備蓄の準備が足りない。 ・地域自主防災会と連携することが事業所も地域にも有益だと思う。	・防災設備、備蓄の準備を進める。 ・自主防災会と連絡をとり、地域の防災活動に参加する。